

令和2年度第1回第6次碧南市総合計画第3分科会

議事要旨

日時	令和2年6月24日(水) 午後1時～午後2時50分	
場所	碧南市役所 2階 談話室3	
出席者 ■出席 □欠席	審議会 委員	<input checked="" type="checkbox"/> 鈴木並生委員 <input checked="" type="checkbox"/> 齋藤孝司委員 <input type="checkbox"/> 鈴木康伸委員 <input checked="" type="checkbox"/> 小城康裕委員 <input checked="" type="checkbox"/> 加藤浩孝委員 <input type="checkbox"/> 平松常一委員 <input type="checkbox"/> 岩瀬弘朋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 榊原由太郎委員 <input checked="" type="checkbox"/> 森下敏弥委員 <input checked="" type="checkbox"/> 永井朋佳委員
	事務局	生田経営企画課長、中川経営企画課長補佐兼政策推進係長、鈴木主査、渋谷主事
傍聴者	0名	
次第	1 経営企画課長あいさつ 2 自己紹介 3 第6次碧南市総合計画の検討状況について 4 意見交換 5 その他	
1 経営企画課長あいさつ	○経営企画課長よりあいさつ	
2 自己紹介	○委員の自己紹介	
3 第6次碧南市総合計画の検討状況について	○事務局より説明	
4 意見交換		
委員	<p>○中央ふ頭の港湾整備に関して、港湾事業者のみだけでなく、一般企業も協議の中に入れてほしい。普通は、港湾関係は港湾関係事業者だけだが、碧南は特殊で多くの一般企業があるので考慮してほしい。改めてお願いします。</p> <p>○碧南市の未来像の新たな力の中に「外国人の力」に外国人を入れていいのか。頼りにするのは少し問題化と思う。自分たちでやるということが大事であり、外国人の力を頼りにするのは違うのではないか。</p> <p>○駅を中心に発展させようとするには、駅周辺に人が住むような環境を整備していかないと、あまり効果がない。駅だけ発展させても利便性は上がるが発展につながるかどうか。</p> <p>○自転車の交通安全を考慮した道路の整備・交通安全対策を(自転車専用道路)、交差点の改良(交通安全の観点より)が必要ではないか。</p>	

事務局	<p>○ありがとうございます。</p> <p>○中央ふ頭の港湾整備に関して、「協議していきます」ということを計画に入れることは難しいです。計画には入れませんが、きちんと行政と民間で話し合いができる場所を設けることが重要だと考えます。</p> <p>○外国人の新たな力については、第1分科会でも議論がありましたので、改めて一度検討します。</p>
委員	<p>○6ページの「若者世代への魅力づくり」に関して、鉄道駅の中心が出てきているが、高齢者は駅周辺にして歩いて暮らせる、若い人は郊外のゆったりしたほうがいいとの県の調査結果もあるので、見直しをしてはどうか。</p> <p>鉄道駅を中心に考える。→若い世代への魅力づくりという点で違和感がある。</p> <p>(※) 鉄道周辺は高齢者のためではないか。</p> <p>○「高齢者の生きがい創出」に関して、「スポーツ」の文言を「健康長寿のため」、「健康維持のため」に変更した方がいいと思います。</p> <p>○13ページのPDCAサイクルのPDCAの意味が分からないので説明を入れてください。</p> <p>○42ページ高齢者と若者の共存について入れてはどうか。</p> <p>埼玉県では、多世代の同居について推進している。孤独死も増えてくることも踏まえて、若者と高齢者が共存できるような仕組みや言い回しができないか</p> <p>○48ページ商店街との高齢者等見守り協定を締結していることを明記してはどうか。</p>
事務局	<p>○若者の定住を促すために鉄道駅を整備ということに関しては、高校生へのアンケート結果を踏まえ、若者を意識しています。高齢者を排除しているわけではなく、当然高齢者も意識はしています。</p> <p>○「スポーツ」表現の仕方については一度持ち帰り検討します。</p> <p>○高齢者の見守りなど細かい協定の名称等についてはどこまでのせるか一度持ち帰り検討します。</p>
委員	<p>○特別意見はありません。</p> <p>○5ページのSDGsの推進をどうしていくのかわかるようにしてほしい。</p>
事務局	<p>○SDGsは議員の中でも関連性がわかるようにとの意見を聞いています。</p> <p>SDGsの17の目標について掲載していくことを予定しています。</p>
委員	<p>○意見は特にない。</p> <p>○緩衝緑地をしっかりと管理してほしい。</p>
事務局	<p>所管課に伝えます。</p>

委員	<p>○意見照会に対して、回答をいただき満足しています。</p> <p>○市長のマニフェストとの整合性はどうなっていますか？</p> <p>○市民公募の方は助走期間が必要を感じました。</p>
事務局	<p>○市長のマニフェストについては、あくまでも4年の任期での施策であり、10年単位の総合計画とは意味合いが少し違います。ただし、今の市長の思いは総合計画には入っています。</p>
委員	<p>○8、9ページにある本市の未来を支える原動力の「新たな力」の中の「外国人の力」、まちづくりの力としてはちょっと違うと思います。新たな見方として「歴史の力」を提案します。</p> <p>○2030年の目標が7万5千人でいいのか。外国人が増えて目標達成でいいのか。</p> <p>○出生率の向上、転入者の増加など政策が違うはず。どういった目標にするのか、考え方の検討をお願いします。</p> <p>○7ページ、外国人の共生と地域コミュニティの活性化について検討をお願いします。4行目以降について、文書として違和感がある。表現の仕方をわかりやすく工夫した方がいいと思います。</p> <p>2つのことが記載あるので、何が問題なのかわかりにくいです。内容に問題はないので、別々に記載した方がわかりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>○鉄道駅までどうやっていくのが重要になってくるため、公共交通のアクセスがポイントになってきます。くるくるバスにいて、営業形態が変わる可能性があるのではないか。日中がらがら状態です。</p>
事務局	<p>○地域コミュニティと町内会と外国人との関係性については、市が町内会を行っているのではないため、市が外国人コミュニティを町内会加入へということは直接的にいえません。</p> <p>○7ページ、外国人の共生と地域コミュニティの活性化についての表現の仕方については一度検討します。</p> <p>○「新たな力」の中の「外国人の力」については一度検討します。</p> <p>○現状のくるくるバスの利便性向上が必要なことは認識しています。ただし、今の段階でどうこうとは言えません。</p>
委員	<p>○6ページの若者世代の定義が必要ではないか。どの世代に向けてのものなのかがよくわからない。</p> <p>○商業施設へは車だと思う。駅前商業施設ができると車の足が止まるので、駅周辺に全部はなくてもいいのではないか。文書ではそのように読み取れるのですがいかがでしょうか。</p>

事務局

- 碧南の駅周辺に大きい商業施設は今後ないだろうという認識なので、このような表現になっています。
- 若者世代については一度、検討します。